

進路便り No. 13

令和6年3月4日

徳島県立みなと高等学園
進路指導課

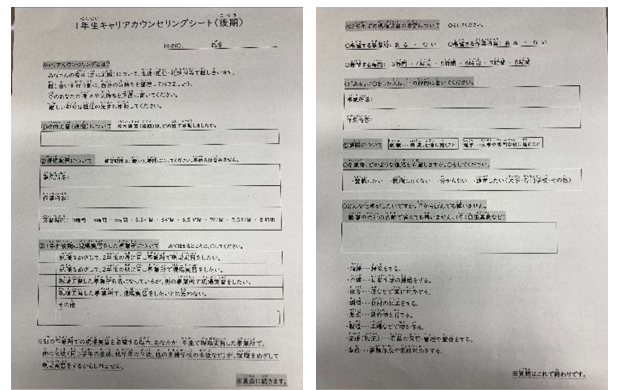
今回の進路便りでは、各学年の進路に関する学習・行事の様子をお伝えします。3年生は卒業後の生活や仕事について進路指導主事から講話、1・2年生はこれからの進路についての話し合いが行われました。それぞれの学年でこれからの生活や進路について必要なことについて知る機会となりました。

キャリアカウンセリング(1年生)

今年度2回目のキャリアカウンセリングを実施しました。事前に授業で作成したキャリアカウンセリングシートで確認しながら、2年生の現場実習の希望について聴き取りをしました。

「就職をめざして、同じ事業所で現場実習をしたい」「現場実習した事業所も気になっているが、別の事業所で現場実習をしたい」など、生徒によって希望は様々でした。現場実習の時間に関しても、「1年生の実習と同じ時間でチャレンジしたい」「1年生の実習よりも1時間増やしてチャレンジしたい」など、学校生活や現場実習の経験から自分がチャレンジしたい時間を伝えることができました。

来年度の現場実習は5月下旬からスタートする予定です。現場実習までの3ヶ月間で現在の課題に取り組み、更に成長して自信をもって現場実習にチャレンジできるようにしましょう。



キャリアカウンセリングシート

拡大進路相談(2年生)

2年生では1月から2月にかけて、保護者、担任、進路指導課の教員に加え、関係諸機関の方々にも御参加いただき、拡大進路相談を実施しました。事前の準備から拡大進路相談当日までの期間は、自分のことについて改めて考える良い機会になったと思います。当日はたくさんの大人の前ということで緊張もあったと思いますが、自分の言葉で自分のこれからの目標を伝えようとする姿に成長を感じました。2年生の進路目標「**自己の課題の探求**」も最終段階です。これからも皆さんの頑張り期待しています。

4月からはよいよ3年生です。現場実習も、**就職活動としての現場実習**になります。自分の言動には責任を持ち、努力を続けて「**自己実現**」を目指しましょう。

拡大進路相談に御参加いただきました関係者の皆様、たいへんお世話になりました。



拡大進路相談の様子

卒業に向けての全体学習について(3年生)

3年生では卒業に向けて学年全体での学習を行っています。進路指導担当者からは、「障害者手帳と福祉サービス」「障害基礎年金について」「卒業・入社に向けて」の講話をしました。

卒業を間近に控えて、学生から社会人になる自分自身に関することとあって、メモを取ったり、レジュメで確認したりしながら真剣な表情で聞き入る様子が印象的でした。講話でも伝えたように、分からないことや難しいことがあった時に援助要求をするのは恥ずかしいことはありません。詳しく知っている人に聞くことも1つの方法です。家族、職場の方、就業・生活支援センターの方、相談支援事業所の方、すべて皆さんの味方です。

卒業後に仕事や生活で何か困ったことがあった時には、「みな☆サポ」ファイルを開いてみてください。



全体学習の様子